

<2025年東日本420級セーリング選手権大会>  
共同主催：日本420協会、愛知県ヨット連盟  
<2025年1月11日(土)～13日(月)>  
<愛知県蒲郡市 豊田自動織機海陽ヨットハーバー>  
**レース公示 (NoR)**

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1(a)を変更している。

[DP]は、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する規則を意味する。

## 1 規則

1.1 本大会には『2021-2024 セーリング競技規則』に定義された規則が適用される。

## 2 帆走指示書

2.1 帆走指示書は、<2025年1月4日>以降に<愛知県ヨット連盟ホームページ>で入手できる。

## 3 コミュニケーション

3.1 オンライン公式掲示板は、[LINE オープンチャット](#)に設置する。

<ルール>

- 1) 基本的に大会側からの発信専用です
- 2) 個人的な投稿はしない(投稿は削除することがある)
- 3) 誹謗中傷、個人情報などの投稿をしない(投稿は削除する)
- 4) 大会へ対する質問、リクエストは大会事務局へ直接行う(投稿は削除する)

3.4 [DP] [レース中][最初の予告信号からその日の最終レースまで]緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。トラッキングシステムを除く。

## 4 参加資格および申し込み

4.1 本大会は、国際420クラスのすべての艇が参加できる。

4.2 競技者は、(公財)日本セーリング連盟に2024年度会員として登録済の者であること。また、日本420協会に2024年度会員として登録済であること。

4.3 競技者が未成年の場合には、親権者の承諾を得ていること。  
(所定の承諾書に必要事項を記入し、親権者が署名の上、受付時に提出する事)

4.4 本大会に参加しようとする艇は、期日までに愛知県ヨット連盟ホームページ内の大会webページ内に設定されるオンラインエントリーに登録することとともに、「NoR 5.1」に記載の参加料を下記振込先に振り込むことで参加申し込みが完了する。

振込先：三菱UFJ銀行 秋葉原駅前支店

普通 0193870 ニホンヨンニイマルキョウカイ オオバヒデオ

4.5 強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等によりレガッタ不成立の場合には、参加料の返金はしない。

4.6 本大会に参加申込をしたと見做されるためには、艇は、すべての登録要件を完了し、すべての参加料を支払わなくてはならない。

4.7 項目削除

4.8 項目削除

## 5 参加料

5.1 参加料[ハーバー艇置き料、水代を含む]は、以下のとおりとする。

クラス	通常参加料 <12月27日>まで	レイト参加料 <1月7日>まで
420クラス	<15,000円>	<18,000円>

5.2 支援者艇 (1月11日から13日の無線機使用料として) ¥4,000円/艇

6 項目削除

## 7 広告

7.1 艇は、主催団体によって選択され、支給される広告を表示するよう要求されることがある。

7.2 主催団体は、競技者に World Sailing 広告規程によって着用を認められたビブを支給することがある。

8 項目削除

## 9 日程

9.1 参加申込期間

2024年11月25日(月) ~ 2025年1月7日(火) 20:00まで

9.2 レース日程

日付	項目	時間
2025年1月 11日(土)	受付	09:00-10:30
	ブリーフィング	11:00
	第1レース予告信号	13:00
	引き続きレースを行う	
1月12日 (日)	ブリーフィング	08:30
	その日の最初のレース 引き続きレースを行う	09:55
1月13日 (月)	ブリーフィング	08:30
	その日の最初のレース予告信号	
	引き続きレースを行う	09:55
	閉会式	16:00
	※各日とも海上で昼食をとることがある。	

9.3 レース数

8レースの実施を予定する。

9.4 レースの予定された最終日には、14:00より後に予告信号を発しない。

## 10 装備検査

10.1 国際420級の艇は、受付時に計測書類MF/MC(コピー可)を提示しなければならない。なお、使用する艇体番号とセール番号が一致しない場合は両方のMF/MCを提出すること。

10.2 使用するセールは基本計測が大会受付までに完了していなければならない。

10.3 艇は、いつでも検査されることがある。

## 11 項目削除

## 12 開催地

12.1 「NoR 付属文書-添付図 1」に、おおよそのレースエリアの位置を示す。

## 13 コース

13.1 風上ー風下コースまたはトラペゾイドコースを予定している。

## 14 ペナルティー方式

14.1 RRS 付則 P が適用される。

14.2 RRS 付則 T が適用される。

## 15 得点

得点方式は、次のとおりとする。

15.1 シリーズの成立には、3 レースを完了することが必要である。

15.2 艇のシリーズの得点は、レース得点の合計としなければならない。

15.3 (a) 完了したレースが、2 レース未満だった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

(b) 完了したレースが、3 レース以上だった場合、艇のシリーズ得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

15.4 付則 A 5.3 が適用される。

## 16 支援者船

16.1 [DP] 支援者船は、ハーバー受付時に入手する黄色旗の標識を付けなければならない。

16.2 全ての支援者船は、参加申込時に所定のフォームにより支援艇の使用を申請し、レース委員会の許可を得なければならない。

16.3 支援者船は安全確保のため、大会運営側が有料にて貸し出す簡易型無線機を出艇から帰着までの間、傍受しなければならない。

16.4 [DP] [NP] 支援者船の乗員は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。ウェット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。

16.5 会期間中、支援者船を搬入、および使用する場合は、海陽ヨットハーバー管理事務所で受付をし、後日指定される栈橋を使用すること。

16.6 支援者船のドライバーは、艇外に投げ出されたり、その他の理由で支援者船がコントロール不能とならないために、支援者船のエンジンが動作している時は常にキル・コードを装着していなければならない。

## 17 項目削除

## 18 停泊

18.1 [DP] 艇は、大会期間中、指定された場所に保管しなければならない。

## 19 リスク・ステートメント

19.1 RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、 balan

スの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

## **20 保険**

**20.1** 各参加艇は、インシデント毎に金額を補償するか、または同等の、有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

## **24 賞**

**24.1** 420 級総合の 1～3 位、女子 1～3 位の艇に、賞を授与する。

## **25 問い合わせ先**

問い合わせは、愛知県ヨット連盟<aichi.yachting.federation@gmail.com>に連絡すること。

## **26 国際選手権等への派遣チームの選考**

**26.1** 2025 年国際 420 級世界選手権及びジュニアヨーロッパ選手権への派遣チームの選考は、日本 420 協会の定めるところによる。

**26.2** 各国際選手権出場を希望するチームは、エントリーフォームの該当欄にその旨を記載するか、遅くとも大会受付時までに国際選手権参加意思を表明しなければならない。